

●平成21年度調査票提出促進運動

経済産業省（経済産業政策局調査統計部）が実施する各種統計調査は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料、商工業等における企業経営資料などに活用されています。

社会経済の急激な変化や国民生活の多様化などに伴い、経済活動の現状を正しく見極める指標として、統計の果たす役割は一層重要性を増しております。

経済産業省では、調査内容の見直し等により、報告者の記入負担の軽減に努めております。

信頼性の高い調査結果を早期に公表するため、皆さまの御協力をお願いします。

●政府統計オンライン調査システム

現在ご利用いただいております新世代統計システムは、政府統計オンライン調査システムに移行するため、平成22年2月に使用停止となります。政府統計オンライン調査システムに未移行の皆さまにつきましては、早期の移行にご協力をお願い申し上げます。

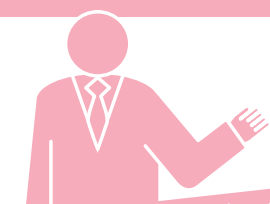
<http://www.meti.go.jp/statistics/>

●改正された岩手県最低賃金が発効！

岩手県最低賃金が、平成21年10月4日より時間額628円から**631円**となります。

「必ずチェック最低賃金！ 使用者も労働者も 岩手県最低賃金 時間額**631円**」

- すべての事業主は、その雇用する労働者（パート労働者・アルバイト等を含む）に最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。また、最低賃金額を理由に一方的に労働者の賃金を引き下げることは許されません。
- 賃金額が、時間額631円を下回っている場合は、発効日から、時間額631円以上となるよう賃金額を改定する必要があります。
- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、賞与、時間外・休日・深夜手当等は含まれません。
- 岩手県の最低賃金には、岩手県最低賃金（地域別）の他、6産業別最低賃金が設定されています。



スタッフからひと言

今年を振り返って

総合支援グループ
中村 健

2009年を10年後に皆さんはどのように振り返るでしょうか。政治、経済とも大きな転換点の年になることに異存はないと思いますが、個人生活ではどうでしょう。

自動車、テレビ、インターネット、携帯電話のように生活スタイルに変革をもたらす商品・サービスは現れたでしょうか。

ちなみに10年前の1999年にNTTドコモがiモードのサービス提供を始めました。その意味では、今年はエコカー、特に電気自動車を特筆すべきでしょう。家庭で太陽光発電した電気を充電し、無料の高速道路で環境に負荷をかけることなくドライブを楽しむ。その元年になりそうな気がします。

一方、電気自動車のような衝撃はありませんが、いつの間にか変わっていることにも時々気がきます。例えば、街に中古品や古着を扱う店が増えています。リサイクルは静かながら大きな波になっています。

当センターは社会や消費動向といった環境変化を捉え対応する新ビジネスを支援しています。まずは、総合支援グループにご相談を。

今年、気になったニュースがあります。大人用紙おむつが赤ちゃん用を逆転したことです。10年後、そのユーザーになった私はこのニュースを思い出し2009年を懐かしむでしょう。いや、思い出せないでしょうね。